

動力フリーの回転式バリ除去装置

こんなことができます！

エアーを動力とした回転機構により、バリ除去ができる

【従来の問題点】

- ✓ プレス成型品の加工後のバリ取りは人が目視で行うと、取り忘れによる品質不具合が発生するリスクがある
- ✓ バリ取りは手作業で行う為、作業時間が長くなる問題があった

【解決したポイント】

- ✓ ワークを工場エアで回転させるバリ取りを自動化することで、バリの取り忘れを無くせ、品質が大幅に向上した
- ✓ 作業時間も大幅短縮可能

技術の概要

電気を使わず工場エアと足踏みペダルでワークを回転させる構造とすることで、簡易に設置が可能

- 構造上円筒状のワークに限定される
- 円筒だけではなく、回転させられれば、チューニングの余地がある

製品の流れ



発明者からのメッセージ

- ✓ 全数目視検査 + バリ取り作業を自動化
- ✓ 目視チェックの見落としによる、後工程不良のリスク低減
- ✓ 全数目視検査の廃止による作業改善、作業時間短縮が可能

技術分野

- | | | |
|---------------------------------|---|----------------------------------|
| ☐ 電気・電子 | ☒ 機械・加工 | ☐ 情報・通信 |
| ☐ 化学・薬品 | ☐ 有機材料 | ☐ 無機材料 |
| ☐ 金属材料 | ☐ 輸送 | ☐ 食品・バイオ |
| ☐ 生活・文化 | ☐ 土木・建築 | ☐ 繊維・紙 |
| ☐ 農林・畜水産 | ☐ 医療・介護 | ☐ その他 () |

ライセンス情報

- | | |
|----------|---------------|
| ●公開番号 | 特開2024-067911 |
| ●出願日 | 2022/11/7 |
| ●発明の名称 | バリ除去装置 |
| ●特許権者 | 日産自動車株式会社 |
| ●代表発明者 | 飯島 秀一 |
| ●詳細資料 | 無 |
| ●サンプル | 無 |
| ●見学 | 無 |
| ●技術指導の意思 | 有 |
| ●実施実績 | 無 |
| ●事業化実績 | 無 |
| ●実施権許諾実績 | 無 |

連絡先

- 所 属 福岡県知的財産支援センター
- 担当者 特許流通コーディネーター
- 電話番号 092-622-0035
- E-Mail ipc@joho-fukuoka.or.jp